

桑名市議会議長
安藤寛雅様

第3班 班長
南澤幸美 印

議会報告会実施結果報告書

開催日時	平成24年10月26日(金) 19時00分 ~20時36分			
開催場所	大山田コミュニティプラザ			
出席議員	班長	南澤 幸美		
	司会	伊藤 真人	記録者 倉田 明子・石田 正子	
	倉本 崇弘		市野 善隆	伊藤 恵一
参加人数	15 人			
議会報告の概要	<ol style="list-style-type: none">1. 班長挨拶・各議員自己紹介2. 議会報告 (報告会資料当日配布)<ol style="list-style-type: none">① 6、9月定例会の報告② 平成23年度桑名市の決算状況③ 各分科会での質問・答弁④ 決算事業評価結果3. 報告及び説明に対して質疑応答4. 意見交換<ol style="list-style-type: none">① 議員定数削減について (議会報告会の資料に基づいて市議会議員定数について議会改革検討会の答申を紹介し、現在行っているパブリックコメントや今回の議会報告会での意見を参考に今後検討を進める旨を報告し、質疑応答、意見交換を行った。)② その他			
主な意見・要望	<ul style="list-style-type: none">・ 経費節減には、議員定数削減と議員歳費の減額の2つの方法があるのではないかと。・ 現状の議員の動きをみていると26人必要と感じる。発言しない議員は必要ない。質のいい議員になってもらいたい。・ 議会傍聴に働いている人は行けないので、土・日に開催ができないかと。・ 議事録・インターネット配信等の公開を早くしていただきたい。・ 答弁の言葉がわかりにくい。「検討する」「図っていく」もっと具体的に表現すべき。・ 議員も具体的に市民がわかるように言葉を置き換えることが必要であり、議会報告会においてもわかりやすく説明すべきである。			
備考				

議会報告会記録

【第3班】

(1 / 5)

開催日時	平成 24 年 10 月 26 日 (金) 19時00分 ~ 20時36分	
開催場所	大山田コミュニティプラザ	
参加人数	15人	
議会報告に対する質疑応答	質 問	回 答
	<ul style="list-style-type: none"> ・総務分科会 定員適正化とは。人件費削減になったのかどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・総務政策分科会で議論は特段なかった。正規職員が減っている。非正規が増える傾向である。 ・職員が多いという意見。増やせという意見がある。何人が適正かわからない。 ・職員の適正化について、行政は行政改革で『チャレンジプラン2010』を進めて職員の削減を行っている。正規が50%割っている部署がある。事務分掌があり、それに見合った職員が配置されているかが議論されるべきことである。業務によって比率に見合っているか、検討すべき課題もある。
	<ul style="list-style-type: none"> ・質問の意図はどうか。職員はこれでいいのか。突っ込んだ質問があったのか。出席議員の意見を聞きたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・議員によって意見が異なる。 ・議会では、事務局がある。委員会では議案質疑、その他発言が会議録に載せられたが、今は、その他発言が会議録に載らなくなった。手が足りないという事で会議録に載らなくなった。不足であることになる。 ・教育分野では、一学級、40人が30人・20人になれば足りないことになる。
	<ul style="list-style-type: none"> ・教育経済分科会で「学校・園再編」計画についてわかりにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公立幼稚園をどうするかについて「就学前施設再編検討委員会」の委員の報償費が盛り込まれている。 ・資料作成で緊急雇用があった。学校統合が行われた青葉小学校の校旗、校章の作成経費が含まれていると回答があったこと。

	質 問	回 答
議会報告に対する質疑応答	<ul style="list-style-type: none"> ・細かい数字を聞いたがよくわからない。一人当たりの借金はいくらになるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人当たり一般会計35万5千円（H22年度決算）三重県29市町で16位 全国 1787自治体で1213位 ・計算の仕方があり異なる。金利を入れると100万円弱。
	<ul style="list-style-type: none"> ・新病院建設にかかる件 どのような検討がなされたかを知りたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートは海南病院にかかわるアンケートであった。 ・6月補正で、東医療センターに隣接する一号館用地を7億7千万円余で購入した。 ・9月補正で桑名医療センター関連予算として、860万円は地質調査費である。 ・全国的に医師不足で、桑名市も例外ではない。救急体制がとれていない。 ・産科医が少なく将来桑名市で出産できるかなど、合併後地域医療の特別委員会を設置した。三重大学附属病院も研修医が減少し、派遣が困難になっている。
	<ul style="list-style-type: none"> ・寿町に建設するということになるか 建設地を他に検討されなかったのか。ここありきか。 ・市の活性化になるか ・平成27年度には、西医療センターがなくなることになると駅西は病院がなくなることになる ・人口の多いところに病院が少ない。民間は場所を指定できないが、公立なら検討できるのではないか。 ・市議会での討論はなかったのか。本会議では、なされていないのではないか。特別委員会であったのか。 ・災害時レントゲンが使えるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・H22年9月、特別委員会の最終報告で桑名市民病院と山本総合病院と統合して医師の集約を行うべきとした。その後地域医療再生交付金を受けることになる。 ・交通の便、震災、災害後建設地の選定に議論があったが、基本設計、増改築、医療機器の整備で106億円ということになった。400床規模の病院が整備され2次医療の確保をすとした。 ・議事録で確認してもらいたい。委員会の会議録等で、4メートルの場所でもいいかを出したが、結果的には、賛成多数で決定している。 ・場所については交通の便利がいいとか、他がいいのではないかと意見があったが、決定した。

	質 問	回 答
議会報告に対する質疑応答	<ul style="list-style-type: none">・議員としてきちんとした議論をすべきではないか。・議会質疑で十分に行うべきではないか。	<ul style="list-style-type: none">・公的病院として位置付けるべきという指摘もあった。・病院の在り方については企業会計から独法化になり定款も公的病院の位置づけを外している。場所の前にも病院の在り方については議論があった。・提案型 プロポーザル方式で業者を決めた。災害対応することを考慮する。災害に強い病院にする意見を出している。

	質 問	回 答
参加者からの 意見・要望等	<ul style="list-style-type: none"> ・経費を削減するには、議員定数削減と議員歳費削減の二つの方法があると思うが、定数削減の話し合いが持たれた際、歳費削減についての議論はなかったか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・議会基本条例を策定する中で、検討会が持たれたが、歳費の件は具体的には議論されていない。身を削ることに 대해서는いろいろ言われているので、どれが妥当か、という話は出た。議員活動を続けていくためには、一定の生活を保障する額は必要であろうという程度の話はしたが、額面までの議論にはならなかった。 ・補足説明として・・・もともとは、歳費削減というところから、議員定数削減が各市町で行われている。しかし、議員の役割として、今後ますます政策立案、条例立案を行っていかねばならない中で、議会事務局の負担も大きくなり、増員をすれば歳費がかかり、安易に議員定数を削減すれば、経費が削減されるというものではない、という話し合いはした。 ・定数に関しては、検討会の中でも意見が分かれたが、最終的に26人に決まった。
	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の市会議員の動きを見ていると、26人必要かと感じる。論議をビデオで見るが、決まった議員しか発言していない。発言しない議員は必要ない。議員は、地域のどぶ板ばかりをやってはいけない。質のいい議員ばかりなら削減の必要はないと思うが、現状は、削減もしかたない。 ・何人とは言わないが、質のいい議員になってもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度始めた議会報告会も、議会だよりも、議会の動きが少しでもみなさんにわかるようにとの思いで、議会改革の一つとして行っている。
	<ul style="list-style-type: none"> ・議会傍聴は、仕事をしている人は行けない。土日に議会をしては？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・参考意見として、検討委員会に報告する。

	質 問	回 答
参加者からの 意見・要望等	・議事録を早く公開してもらいたい。インターネット配信も早くアップしてもらいたい。	・議員もそれを望んでいる。議会の情報発信を検討していく。議会の動きがわかるようにしたい。
	・工業団地からR 2 5 8に抜ける道、インターアクセス道路、坂井多度線を深夜にイオンの車が3 0 0台通る。産業道路化している。議員の質問に関心をもったが、その答弁が、「検討する」「図っていく」「努力する」などのわかりにくい言葉ばかり。それを具体的にわかりやすい言葉に置き換えるのも議員の仕事。それなくして改革とはいえない。議員は努力をしてもらいたい。議会報告でも同じように言っている。	・前回もご指摘があり、今回はできるだけわかりやすくするよう努めたが、もっと努力をする。